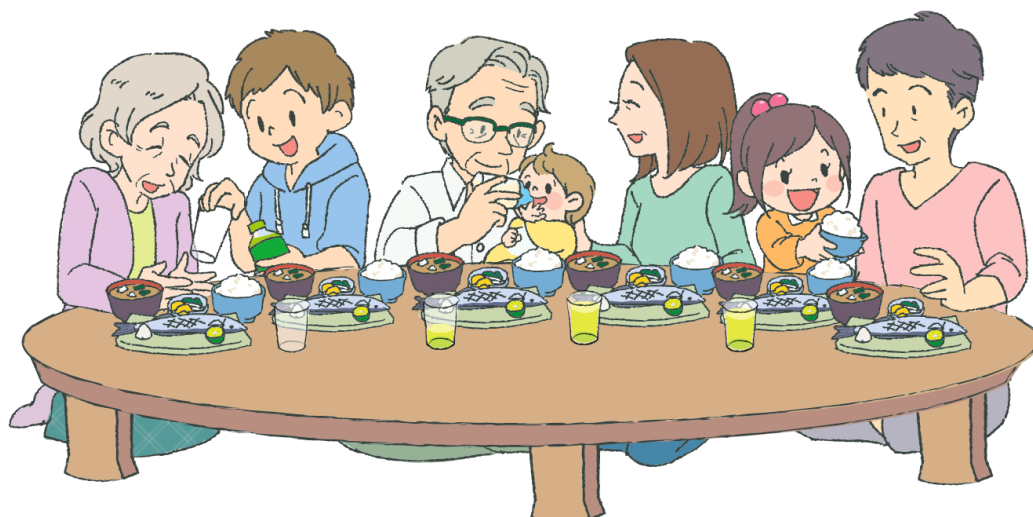


かめやまお茶の間^{ちゃま}10^ま選^{せん}(実践^{じっせん})

強化週間 2023 集計結果



令和6年1月

亀山市社会教育委員会

亀山市教育委員会



目 次

「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間 2023 の取組について	1
「かめやまお茶の間10選（実践）」振り返りカード	2
「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間アンケート	3
「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間 2023 集計	
○1 学期	5
・回答者属性（年齢・学年）	
・問1：どのテーマに取り組みましたか	
・問2：取り組んで良かったことは何ですか	
○2 学期	6
・問1：「かめやまお茶の間10選（実践）」に取り組みましたか	
・問2：どのテーマに取り組みましたか	
・問3：強化期間中、話題になったことはどんなことですか	
・問4：取り組んで良かったことは何ですか	
・問5：強化期間に取り組まなかったが、意識したテーマは？	
・問6：以下の①～④について、自由にお書きください（自由記述）	
①取り組んだ具体的な内容	
②強化期間中のお子様の様子	
③「家族っていいな。」と感じる時	
④「こんな家庭であれば良いな・楽しいな」と思うことを、5・7・5調の 17文字程度でお書きください。	
「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間 2023 振り返りカード、アンケート集計 まとめ	13

「かめやまお茶の間 10 選（実践）」強化週間 2023 の取組について

【取組の背景】

亀山市社会教育委員会では、令和元年 6 月に「かめやまお茶の間 10 選（実践）」を策定し、子育て家庭を中心に、幅広く啓発活動を行ってきた。

令和 2 年度、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、「こういう時だからこそ、より意識して家族みんなで『かめやまお茶の間 10 選（実践）』に取り組んでほしい」と、10 月、初めて強化週間を設定し、「かめやまお茶の間 10 選（実践）」強化週間 2020 に取り組んだ。

令和 3 年度は、前年度の実績を踏まえ、各園・学校の行事や取組に合わせ、1 学期にも強化週間を設定し、振り返りカードにも回答していただいた。また、2 学期は、紙媒体ではなく、URL 又は QR コードから回答していただく方法に切り替えた。

令和 4 年度からは、2 学期に加え、1 学期の振り返りカードも、URL や QR コードから回答していただく方法にした。このことにより、学校の負担が軽減されると共に、保護者は、いつでもどこからでも回答できるようになり、回答率の向上にもつながった。

【取組の目的】

これまでの実績を踏まえ、強化週間の取組を継続し、改めて家族みんなで「かめやまお茶の間 10 選（実践）」をより意識した一週間を過ごしていただくことにより、さらなる浸透と定着を図る。また、2 学期のアンケートの中で、「こんな家庭であれば良いな・楽しいな」と思うことを募集し、応募のあった標語をチラシに反映させると同時に、これまでの表記も、より分かりやすくなるよう改善する。さらに、集計結果をこれまでの結果と比較検証しながら、保護者の意識の推移や実践内容の傾向等を把握し、今後の取組に生かしていく。

【取組期間】

- ・ 1 学期：4～7 月 各園・学校が設定した 1 週間
- ・ 2 学期：10 月 14 日（土）～10 月 20 日（金）の 1 週間 市内一斉

【振り返りカード、アンケート依頼対象者】

- 1・2 学期共、各幼稚園、保育園、認定こども園、小学校、中学校の全保護者

【振り返りカード、アンケートの実施方法】

- ・ 1 学期：「振り返りカード」（質問は 2 問）
 - ・ 2 学期：アンケート（質問は 6 問、6 問目は 4 項目の自由記述及び標語）
- 1・2 学期共、強化週間終了に合わせ、各園・学校から、URL をメール配信又は QR コードが記載された文書を配付。保護者は、URL 又は QR コードから回答する。

【振り返りカード、アンケート回収数（率）】

- ・ 1 学期：1684（39.0%）振り返りカード
- ・ 2 学期：1382（28.7%）アンケート

<おうちの方へ>

「かめやまお茶の間10選（実践）」振り返りカード

() 園・校 年長・() 年

お子様の名前 ()

○強化期間中に取り組んだことに○を付けてください。

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. あいさつは家族をつなぐ愛言葉 | 2. 豊かな体験 豊かな心 家族で経験 |
| 3. 夢への一歩 家族の力 | 4. テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん |
| 5. つくって守ろう 家族のきまり | 6. 本開く ところを紡ぐ この出会い |
| 7. しっかり食べて つくろうカラダ | 8. 家族でつくろう ハッピーリズム |
| 9. 支えあう家族 尊い家族 | 10. お茶の間に伝えよう 感謝の気持ち |

○取り組んでよかったことは何ですか。（当てはまるものに○を付けてください）

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. あいさつが増えた | 2. 家族との会話が増えた |
| 3. 家族と一緒にいる時間が増えた | 4. 運動する時間が増えた |
| 5. きまりが守れるようになった | 6. 読書の時間が増えた |
| 7. 規則正しい生活ができた | 8. 好き嫌いせずに食事ができた |
| 9. その他() | |



あいさつは 家族をつなぐ愛言葉
おかえりが聞こえるだけで安心感
つたえよう いただきますとありがとう
いってきます 今日元気に ハイタッチ

つくって守ろう 家族のきまり
ケータイを いじってないで おはなししよう
夕食は テレビは消して みんな笑顔
約束は みんなが決めて 守るもの

お茶の間に 伝えよう 感謝の気持ち
ありがとう 感謝の気持ち 伝えよう

家族でつくろう ハッピーリズム
早寝早起き朝ごはん朝うんち みんな元気
家族でつくろう生活リズム 笑いと幸せ獎です
朝食の匂いがみんなのアラーム

かめやまお茶の間10選（実践）

支えあう家族 尊い家族
毎日の キミの笑顔で 生きている
お茶の間に 見せたサイン、見つけてね
無事ねがう 行きますと孫の声

テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん
家ぞくは、いつでもおうえんだん
夕食は 今日の出来事 発表会
言いすぎず しっかり言える 関係性

本開く ところを紡ぐ この出会い
減るページ 君の心に 増える思い
一日の どこかで毎日 手に本を
未だ見ぬ世界が広がるよ
おやすみ前のどくしょ会

豊かな体験 豊かな心 家族で経験
遊びは親子の心を かよわせる
「友だち」と「遊び」に勝る学びなし
得られる喜び無限大
小さい時にたくさんさんの
体験をする事が大切!

しっかり食べて つくろうカラダ
一食に 赤黄緑の 栄養素そろえよう
好き嫌い 人間関係の狭さに
作り手の 想いを食べる お弁当

夢への一歩 家族の力
聞こう 子どものゆめ 話そう 親の夢
夢に向かって努力する
その姿こそが美しい
誉めて伸ばそうやる気と意欲

ご家庭の目立つところに貼りましょう

亀山市社会教育委員会・亀山市教育委員会

※URL 又は QR コードから回答していただく画面とは異なりますが、内容は同じです

「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間アンケート

「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間2023（10月14日～20日）における具体的な実践内容や効果等を把握し、今後に生かすため、保護者の皆さんにアンケートをさせていただきますのでご協力ください。

回答受付期間：令和5年10月20日（金）から令和5年11月6日（月）まで

お子様は、（ ）園 （ ）歳児
（ ）学校 （ ）年

問1. 「かめやまお茶の間10選（実践）」に取り組みましたか

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 取り組んだ | 2. どちらかというに取り組んだ |
| 3. どちらかというに取り組めなかった | 4. 取り組めなかった |

問2. （問1で、1または2と回答された方にお尋ねします）

どのテーマに取り組みましたか（複数回答可）

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. あいさつは家族をつなぐ愛言葉 | 2. 豊かな体験 豊かな心 家族で経験 |
| 3. 夢への一歩 家族の力 | 4. テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん |
| 5. つくって守ろう 家族のきまり | 6. 本開く ところを紡ぐ この出会い |
| 7. しっかり食べて つくろうカラダ | 8. 家族でつくろう ハッピーリズム |
| 9. 支えあう家族 尊い家族 | 10. お茶の間で伝えよう 感謝の気持ち |

問3. （問1で、1または2と回答された方にお尋ねします）

強化週間中、話題になったことはどんなことですか（複数回答可）

- | | | | |
|-----------|-----------|--------------|----------|
| 1. 家族のこと | 2. 地域のこと | 3. 学校や園のこと | 4. 勉強のこと |
| 5. 友だちのこと | 6. 最近の出来事 | 7. テレビや新聞のこと | |
| 8. その他（ | ） | | |

問4. （問1で、1または2と回答された方にお尋ねします）

取り組んでよかったことは何ですか（複数回答可）

- | | | |
|-------------------|------------------|--|
| 1. あいさつが増えた | 2. 家族との会話が増えた | |
| 3. 家族と一緒にいる時間が増えた | 4. 運動する時間が増えた | |
| 5. きまりが守れるようになった | 6. 読書の時間が増えた | |
| 7. 規則正しい生活ができた | 8. 好き嫌いせずに食事ができた | |
| 9. その他（ | ） | |

問5. (問1で、3または4と回答された方にお尋ねします)

(どちらかというと) 取り組めなかったけれど、意識したテーマはありましたか。

(複数回答可)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. あいさつは家族をつなぐ愛言葉 | 2. 豊かな体験 豊かな心 家族で経験 |
| 3. 夢への一歩 家族の力 | 4. テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん |
| 5. つくって守ろう 家族のきまり | 6. 本開く ころを紡ぐ この出会い |
| 7. しっかり食べて つくろうカラダ | 8. 家族でつくろう ハッピーリズム |
| 9. 支えあう家族 尊い家族 | 10. お茶の間で伝えよう 感謝の気持ち |

問6. (全ての方にお尋ねします)

以下の①～③について、自由にお書きください

①取り組んだ具体的な内容

- (例)・「〇〇さん、行ってきます」とか「〇〇さん、ありがとう」というように、必ず最初に相手の名前を入れてあいさつした
- ・夕食の時、家族が順番に1日の出来事を話す時間を設けた
 - ・毎日、読書タイムを設け、読んで印象に残ったことを話し合った

②強化期間中のお子様の様子

③「家族っていいな。」と感じる時

④「こんな家庭であれば良いな・楽しいな」と思うことを、5・7・5調の17文字程度でお書きください。いくつ書いていただいても、ご家族で相談していただいても結構です。

(例)・いってきます 今日元気です ハイタッチ

- ・約束は みんなが決めて 守るもの
- ・夕食は 今日の出来事 発表会

ご回答ありがとうございました。
このプラウザは閉じてください。

「かめやまお茶の間 10 選（実践）」強化週間 2023 集計

○ 1 学期（各園・小中学校が設定した 1 週間） ※振り返りカード回答数 1 6 8 4

回答者属性（年齢・学年）

幼稚園 保育園	学年	0-1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児		合計	総回答者数（人）
	回答者数	35	37	78	109	115		374	
小学校	学年	小 1 年	小 2 年	小 3 年	小 4 年	小 5 年	小 6 年	合計	総回答率
	回答者数	117	94	118	134	174	160	797	39.0%
中学校	学年	中 1 年	中 2 年	中 3 年				合計	
	回答者数	191	146	176				513	

問 1：どのテーマに取り組みましたか。（複数回答可）※回答率は回答数に対する比率

	あいさつは 家族をつなぐ 愛言葉	豊かな体験 豊かな心 家族で経験	夢への一歩 家族の力	テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん	つくって守ろう 家族のきまり
回答数	1015	214	105	415	332
回答率	60.3%	12.7%	6.2%	24.6%	19.7%
	本開く こころを紡ぐ この出会い	しっかり食べて つくろうカラダ	家族でつくろう ハッピーリズム	支えあう家族 尊い家族	お茶の間に伝えよう 感謝の気持ち
回答数	268	774	302	280	274
回答率	15.9%	46.0%	17.9%	16.6%	16.3%

問 2：取り組んでよかったことは何ですか。（複数回答可）

	あいさつが増えた	家族との会話が 増えた	家族と一緒にいる 時間が増えた	運動する時間が 増えた	きまりが守れる ようになった
回答数	786	715	439	173	226
回答率	46.7%	42.5%	26.1%	10.3%	13.4%
	読書の時間が 増えた	規則正しい 生活ができた	好き嫌いせずに 食事ができた	その他	
回答数	246	379	403	63	
回答率	14.6%	22.5%	23.9%	3.7%	

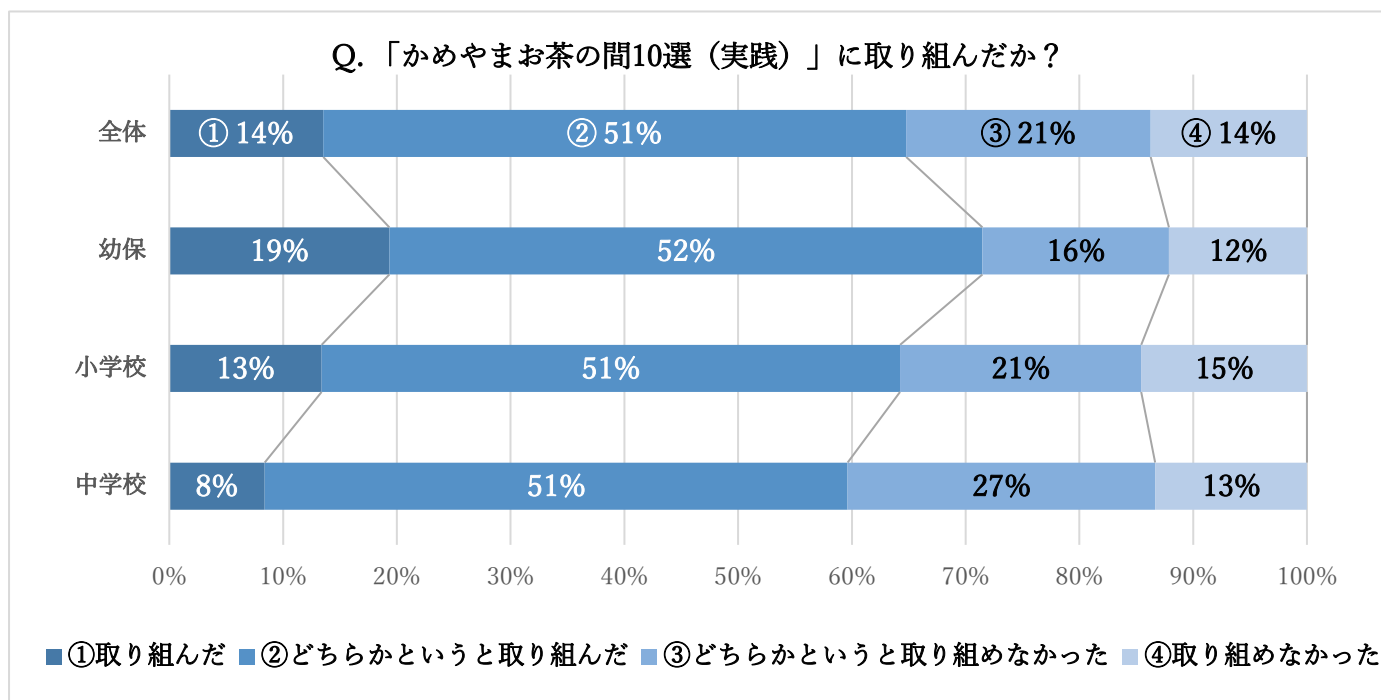
○2学期（10月14日～10月20日の一週間） ※アンケート回答数 1382

回答者属性（年齢・学年）

幼稚園	学年	0-1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		合計	総回答者数（人）
保育園	回答者数	33	31	70	90	81		305	1382
小学校	学年	小1年	小2年	小3年	小4年	小5年	小6年	合計	総回答率
	回答者数	94	97	113	127	162	162	755	28.7%
中学校	学年	中1年	中2年	中3年				合計	
	回答者数	122	105	95				322	

問1.「かめやまお茶の間10選（実践）」に取り組みましたか？

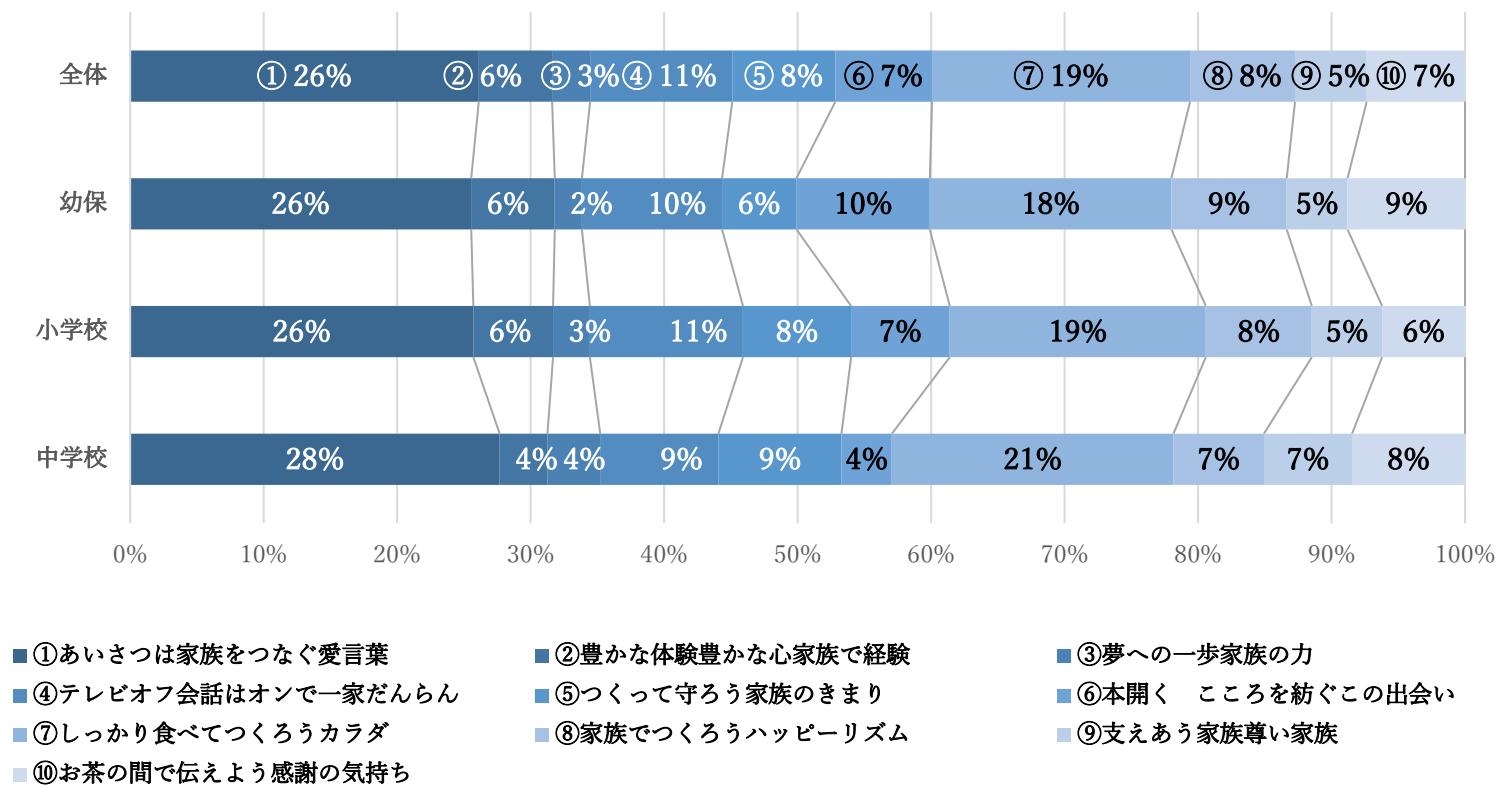
	全体	幼保	小学校	中学校
①取り組んだ	187	59	101	27
②どちらかというに取り組んだ	708	159	384	165
③どちらかというに取り組めなかった	297	50	160	87
④取り組めなかった	190	37	110	43
総回答数	1,382	305	755	322



問2. どのテーマに取り組みましたか？（複数回答可）

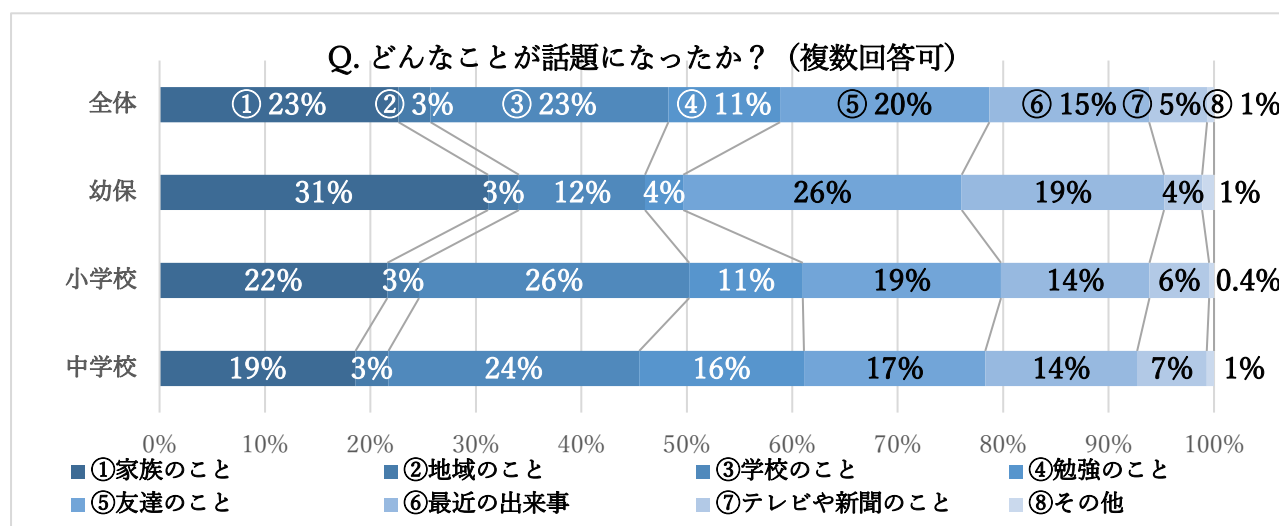
				全体	幼保	小学校	中学校
①あいさつは家族をつなぐ愛言葉				625	151	327	147
②豊かな体験豊かな心家族で経験				132	37	76	19
③夢への一歩家族の力				68	12	35	21
④テレビオフ会話はオンで一家だんらん				255	62	146	47
⑤つくって守ろう家族のきまり				185	33	103	49
⑥本開く ころを紡ぐこの出会い				173	59	94	20
⑦しっかり食べてつくろうカラダ				463	107	244	112
⑧家族でつくろうハッピーリズム				188	51	101	36
⑨支えあう家族尊い家族				129	27	67	35
⑩お茶の間に伝えよう感謝の気持ち				176	52	79	45
のべ回答数				2,394	591	1,272	531

Q. どのテーマに取り組んだか？（複数回答可）



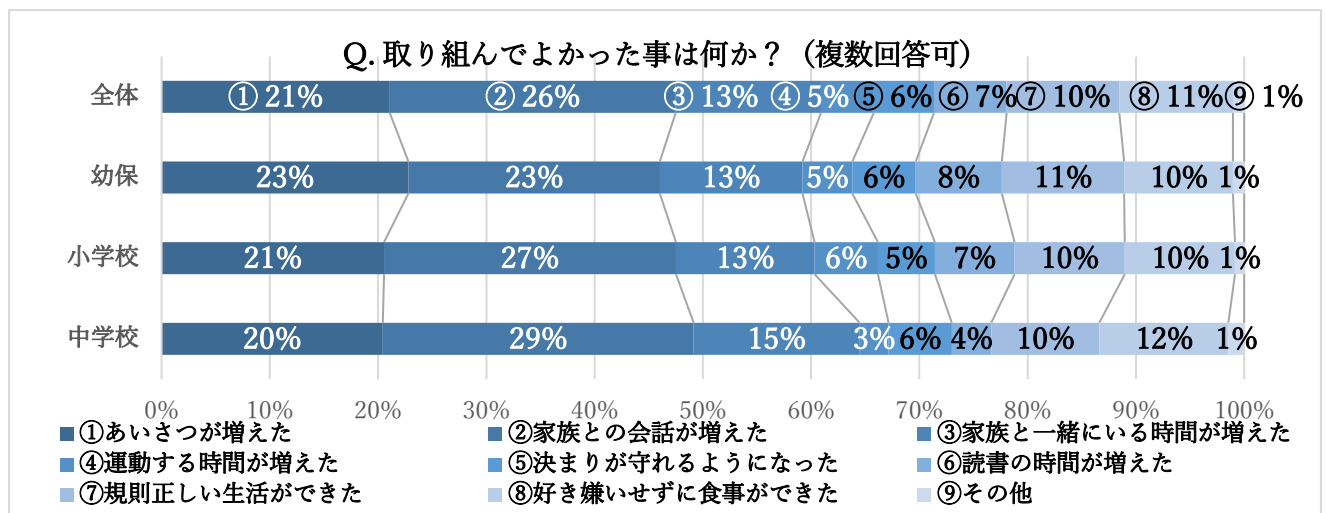
問 3 . 強化週間中, どんなことが話題になりましたか? (複数回答可)

				全体	幼保	小学校	中学校
①家族のこと				524	138	279	107
②地域のこと				70	13	39	18
③学校のこと				521	53	331	137
④勉強のこと				245	16	139	90
⑤友達のこと				459	117	243	99
⑥最近の出来事				350	85	182	83
⑦テレビや新聞のこと				127	16	73	38
⑧その他				15	5	6	4
のべ回答数				2,311	443	1,292	576



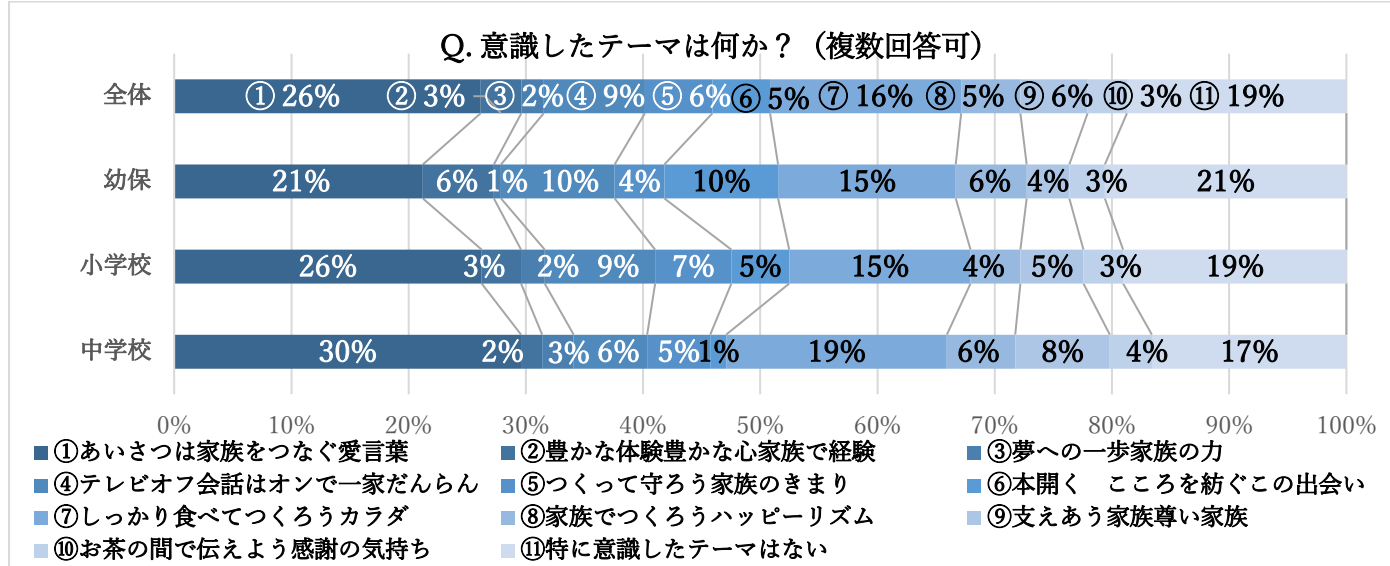
問 4 . 取り組んでよかった事は何ですか? (複数回答可)

				全体	幼保	小学校	中学校
①あいさつが増えた				411	109	218	84
②家族との会話が増えた				515	111	286	118
③家族と一緒にいる時間が増えた				262	63	136	63
④運動する時間が増えた				95	22	62	11
⑤決まりが守れるようになった				108	28	56	24
⑥読書の時間が増えた				131	38	78	15
⑦規則正しい生活ができた				203	54	108	41
⑧好き嫌いせずに食事ができた				205	48	108	49
⑨その他				20	5	9	6
のべ回答数				1,950	478	1,061	411



問 5. 強化週間に取組まなかったが、意識したテーマは？ （複数回答可）

	全体	幼保	小学校	中学校
①あいさつは家族をつなぐ愛言葉	218	35	117	66
②豊かな体験豊かな心家族で経験	29	10	15	4
③夢への一歩家族の力	16	1	9	6
④テレビオフ会話はオンで一家だんらん	72	16	42	14
⑤つくって守ろう家族のきまり	48	7	29	12
⑥本開く ころを紡ぐこの出会い	41	16	22	3
⑦しっかり食べてつくろうカラダ	136	25	69	42
⑧家族でつくろうハッピーリズム	42	10	19	13
⑨支えあう家族尊い家族	48	6	24	18
⑩お茶の間で伝えよう感謝の気持ち	28	5	15	8
⑪特に意識したテーマはない	156	34	85	37
のべ回答数	834	165	446	223



問6. 以下の①～③について、自由にお書きください

＜①取り組んだ内容、②強化週間中のお子様の様子、③「家族っていいな」と感じる時＞

- ・子どもが図書館で面白かった本を薦めてくれたので、私も読書しました。お互いどこが面白かったか話したりして楽しい時間を過ごせました。
- ・規則正しい生活を心がけました。睡眠時間の大切を教えました。早寝早起きが定着してきました。
- ・①夕飯のときなどに、学校の様子やできごとを聞いた。②マット運動が上手になりたいとはりきっていたので、毎日家族と一緒に練習しながら楽しんだ。
- ・思春期、反抗期の最中でもあるので、あまりしつこく話しかけたりせず、でも挨拶だけはしっかり、食事だけはきちんと作る、を心がけました！
- ・①今日は何したの？良かったね。それはダメだね。残念だったね等、子どもと離れている時間の出来事を時間のある限り話をするように心がけ、いつしか習慣になりました③子育て、家事、仕事にと忙しく生活している中、つい叱り過ぎた時、「ごめんね」と子どもが謝ると、ハッと我に帰り、「ママも大きな声を出してごめんね」と言い、仲直りする瞬間、愛おしさが増します。
- ・どんなに忙しい朝でも、機嫌が悪い時でも、必ず「おはよう！」「いってらっしゃい！」を言うようにしています。
- ・今もしていますが、大きくなっても食卓を囲めば自然と会話をするような家庭にしていきたいです。
- ・②苦手の食べ物も子どもと一緒に料理することで食べていました。
- ・運動系部活の為、朝が早い日もあり、また夕方疲れて帰宅することも多いですが、テレビをつけない事で会話は増えていると思います。また、寝る前の15分程度本を読むことが、本人のリラックスタイムになっていたようです。面白い本を勧めてくれたり、一緒に旅行雑誌などを見たりすることで会話にもつながりました。
- ・①一緒にスーパーに買い物へ行き、旬の野菜や果物について話しながら購入。それを使って一緒に夕飯やパンを焼いたりしました。
- ・6年の兄が1年の弟の手をひいて、学校へ行く後ろ姿がとてもほっこりします。
- ・時事問題について意見交換をした。新聞を読み、中東の宗教や歴史など、不明な点を家族に質問し理解を深めた。
- ・朝、忙しさから家族の会話やいってきますの挨拶がおざなりになっていたのも、積極的に言葉を交わし、挨拶の大切さをこどもたちにも伝えた。大きな声でいってきますと言って登校することが増えた。また、夜は運動会の取り組みについて話を聞いたり、夕飯の手伝いを積極的にしてもらったりした。家族四人そろって夕飯が食べられる日がたまたま多くあり、いろいろな日頃の話ができてよかった。
- ・①子どもの手の届く位置、目に入る位置に本があり、すぐ読めるようにしている。「読んで」と言われたら、出来るだけ読んであげる時間を作った。②図鑑が好きで、日常で気になることを調べたり、写真をもとにブロックで作ったり、宿題に使ったり、本に毎日触れている。

皆さんからいただいた記述から抜粋しました！

- ・寝る前に、家族皆でその日の1番楽しかった出来事を発表し合ってから、全員で「おやすみ」を言う
- ・①食事時のテレビはニュースにするようにして、その時のニュースに関連することについて話をするようにした。テレビは21時で終わるように決めた。意図した訳ではないが、そこから寝るまでは学校のことなどを話す時間になった。
- ・ルーティンを決めてしっかり実行出来ていました。何気ない会話をいっぱいしました。いっぱい話をしてくれるので、もっとゆっくりしっかり聞く姿勢が出来るようにと改めて思いました。
- ・自分がしたいことをするために何に取り組まないといけないか、家族みんなで考え、子どもがやりたいことをするために大人はどう仕事や時間を作っているか、頑張っているか、子どもにも伝えた。
- ・夕食の間、話をゆっくりしたので、夕食の時間が楽しくなった。早寝早起きしてよく本を読んでいた。
- ・①肉、魚、麺類と、バランスよく献立を決めるようにした。②少し残す日もあったがしっかり食べられていた。③みんな一緒に夕飯や朝食を食べられる時。
- ・寝る前に娘に読み聞かせをしたり、息子は読書の時間を設けて感想を聞いたり、そこから自分のエピソードを話し始め、会話が増えました。お手伝いのお風呂掃除と洗濯物を畳むのを普段より手伝ってくれました。
- ・親がネット上の話をするのを控え、子どもの発信する話をみんなの話題にするようにした。子どもに意識が向く時間が増え、会話も増えた。元気に気持ちを込めて挨拶するようになると、良い笑顔が増えた。
- ・早寝早起きができ、朝の仕度の時間に余裕ができ、心にゆとりができ良かった。食事中に家族で会話をたくさんした。
- ・寝る前に布団の中で一緒に本を読みました。子どもがこの時間を楽しみにしてくれて、私も嬉しかったです。学校の出来事も、その時に話してくれて、良い時間でした。
- ・挨拶が元気よく出来るようになりました。学校での出来事や お友だちとのやり取りも聞かせてくれ、自分との気持ちの違いにも気付けるようになってきました。家庭だけでなく、学校や社会の中で、心と身体の成長に期待したいです。
- ・夕飯時に話をたくさんします。子どもからも聞きますし、親も仕事の話をします。話すことで情報も得られるし、子どもの考えもわかり、なによりストレスの発散ができていますのかなあと思いました。
- ・②最近携帯を持ったので、家族内でルールについて話し合いました。本人もきちんと決まりを守りながら携帯を使っています。
- ・①毎日寝る前に絵本を読む時間をつくった②抱っこしてもらいながら絵本を読んでもらうのがうれしそうだった。自分が読んで楽しかった本を父親に教えてあげていた。弟に読んであげているときもあった。

- ・①居間でのテレビを見ながらの食事は、子どももダラダラとなりがちでしたが、夜は意識的にキッチンにセッティングするようにしました。②すると、夫が自らテレビをオフしキッチンに集まる習慣が出来ました。子どももパパを見て観念したようで、ブツブツ言いながらもテレビオフが出来ています。
- ・寝る前の読書時間は以前からとっていましたが、読書後に感想を聞く時間をもつようにしました。自分の考えや知らなかったエピソードも聞け、良い時間になりました。
- ・①「ってきます」など、流れ作業のように言っていたところがあったが、行動を止めて目を見てあいさつするようにした。②楽しそうに取り組んでおり、習慣となりつつある。
- ・期間中に家族で芋掘りのイベントに参加しました。決められた2つの畝を皆で掘ってお芋を引き抜いて、励まし合いながら協力してたくさんのお芋を掘ることが出来ました。貴重なひとときを家族で経験できることが幸せです。
- ・休日でも見たいテレビを先に選ばせて、それ以外は消すようにしました。自然と外遊びや家族でトランプをする時間が増え、夜も早めに就寝できました。
- ・①「おはよう」、「ってきます」、「ただいま」など、当たり前の挨拶から見直し、家族内のつながりを確認した。今取り組んでいる読書リレーを利用して、意識的に読書の時間をつくった。②最初は大変なことも、数日続ければ習慣になった。よいきっかけになった。③一緒にタイミングで笑ったり、美味しく食事をしたりする時。子どものちょっとした言動で成長を感じる時。
- ・①嫌いな野菜も体の為に食べる！ごまかして小さく切ったりしない！！いつもなら食べない野菜も、期間中だけは体の為に食べよう！と頑張りました。
- ・子どもはまだ1歳で話せませんが、必ず「行ってらっしゃい」、「おかえりなさい」と伝えるようにしました。「行ってらっしゃい」に対して、子どもは「バイバイ」と言えるようになりました。
- ・①就寝前は、絵本を読み聞かせ、その後1日の出来事を話す時間を設けました。休みの日には、家族で公園へ行き一緒に遊びました。②子どもたちの表情が輝いていました。
- ・家族みんなで集まれる時間が夕食で、テレビを見てそれぞれ過ごすのではなく、子どもたちと今日あった出来事とかいろんな話をみんなで共有できるように心がけています。
- ・私が少し疲れていたり落ち込んでいたりする時に、すごく前向きになれる言葉や、絶対的に味方でいてくれて、心強い存在だと感じるが増えました。私も子どもたちにとってもそんな存在でありたい。
- ・部活後、鳥羽までちょっと観光、美味しい海の幸を家族で食べた。久しぶりに家族で出かけ、いい思い出に！後何回、一緒に行けるか…
- ・最近寝るのが遅くなっていたので、なるべく早くご飯を済ませ、お風呂でゆっくり体を浸かり、ベッドでやりたい遊びを1つ決めて、遊んでから寝るようにした。
- ・「おはよう」、「おやすみ」、「ありがとう」など、何気ない一言でも大切にしていきました。自然と子どもたちも私も笑顔になり、優しい気持ちでいることが出来ました。笑顔の絶えない、会話の多い家族っていいなあと思います。

「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間 2023

振り返りカード、アンケート集計 まとめ

【回答数（回答率）と取り組み傾向】

本年度も、1学期と2学期の計2回、市内の幼稚園・保育園・認定こども園、小学校、中学校の全保護者を対象に、「かめやまお茶の間10選（実践）」強化週間に取り組みました。

1学期は、各園・学校が、それぞれの行事や取り組みに合わせて強化週間を設定し、全保護者に依頼文書を配付すると共に、終了に合わせ、メール配信等で振り返りカードにアクセスするURLやQRコードをお知らせし、回答していただきました。回答数は1684、回答率は39.0%で、どちらも昨年度を上回りました。

また、昨年度同様、家族が揃って同じ期間に取り組めるよう、多くの隣接する園と学校が連絡を取り合い、期間を揃えていただきました。「期間は、各園・学校がそれぞれ設定するのではなく、2学期同様、市内一斉にすることはどうか。」という意見も多く聞かれました。

回答結果では、問1、問2共、全体的な傾向は、例年と比べ大きな変化は見受けられませんが、回答数が増えたにも関わらず、多くの項目で、昨年度よりもさらに回答率が下がりました。理由の一つとして、一人が付ける○の数がさらに減ったことが挙げられます。一昨年度は一人当たり約5.7個、昨年度は約4.6個の○を付けられていましたが、今年度は約4.4個に減っています。多くの保護者が、それぞれの実情に合わせ、さらに項目を絞って取り組まれたことの表れだと考えられます。

2学期は、市内一斉（10/14～10/20）に強化週間を設定し、1学期同様、URLやQRコードからアンケートに回答していただきました。回答数は1382、回答率は28.7%とどちらも昨年度を下回りましたが、今回新たに問6の自由記述の中で標語を募集したところ、125の応募がありました。取り組み率（「取り組んだ」「どちらかというに取り組んだ」の回答を合わせた率）は65%で、昨年度とほぼ同じでした。

URLやQRコードから回答する方法は、①いつでもどこからでも回答できる、②遠慮なく、ありのままの思い・意見が書ける、③回収や集計の負担が大幅に軽減できる、④ペーパーレスにつながる、等の利点が挙げられますので、今後も、回答率を高める工夫に努めながら、この方法を継続・改善していくことが望ましいと考えます。

【振り返りカード、アンケートの質問項目から】

○振り返りカード（1学期）

問1：どのテーマに取り組みましたか？（複数回答可）

- ・①「あいさつは 家族をつなぐ 愛言葉」（60.3%）と⑦「しっかり食べて つくろうカラダ」（46.0%）への取り組みが多く、これは昨年度と同じ傾向でした。一方、③「夢への一歩 家族の力」は6.2%と低かったものの、昨年度（5.5%）を上回りました。

問2：取り組んでよかったことは何ですか？（複数回答可）

- ・①「あいさつが増えた」が46.7%と最も多く、以下「家族との会話が増えた」（42.5%）、「家族と一緒にいる時間が増えた」（26.1%）、「好き嫌いせずに食事ができた」（23.9%）、「規則正しい生活ができた」（22.5%）と続きました。また、その他には、「お互いが疲れている時にフォローの言葉をかけたりして、明るい雰囲気づくりができました。」や「喧嘩が減って笑顔が増えた。」等、24の記述がありました。

○アンケート（2学期）

- ・回答率は、小学校が最も高く（35.9%）、以下、中学校（25.3%）、幼稚園・保育園・認定こども園（21.1%）でした。幼稚園・保育園・認定こども園は、昨年度とほぼ同じ回答率でしたが、小学校はやや高く（+2.2%）なり、中学校は低く（-14.8%）なりました。

問1：「かめやまお茶の間10選（実践）」に取り組みましたか？

- ・①「取り組んだ」は、幼稚園・保育園・認定こども園が最も高い回答率（19.3%）でした。②「どちらかというに取り組んだ」の回答率は、各グループ共51%程度、④「取り組めなかった」は、各グループ共13%程度で大きなばらつきは見られませんでした。③「どちらかというに取り組めなかった」の回答率は、幼稚園・保育園・認定こども園（16.4%）、小学校（21.2%）、中学校（27.0%）と、学年が上がるほど高くなりました。

※以下の回答率は、グループ毎に、①「取り組んだ」、②「どちらかというに取り組んだ」と回答した人に対する割合

問2：どのテーマに取り組みましたか？（複数回答可）

- ・全てのグループで、①「あいさつは 家族をつなぐ 愛言葉」は65%を超え、⑦「しっかり食べて つくろうカラダ」も50%前後の高い回答率でした。
- ・③「夢への一歩 家族の力」は、例年同様、全てのグループで低い回答率でしたが、今年度、初めて中学校で10%を超えました（10.9%）。
- ・②「豊かな体験 豊かな心 家族で経験」は、幼稚園・保育園・認定こども園は17.0%、小学校は15.7%、中学校は9.9%、また、⑥「本開く ところを紡ぐ この出会い」は、幼稚園・保育園・認定こども園は27.1%、小学校は19.4%、中学校は10.4%と、学年が上がるほど低くなっています。一方、⑤「つくって守ろう 家族のきまり」は、幼稚園・保育園・認定こども園は15.1%、小学校は21.2%、中学校は25.5%、また⑨「支えあう家族 尊い家族」は、幼稚園・保育園・認定こども園は12.4%、小学校は13.8%、中学校は18.2%と、学年が上がるほど高くなっています。

問3：強化期間中、話題になったことはどんなことですか？（複数回答可）

- ・幼稚園・保育園・認定こども園では、①「家族のこと」が最も高く63.3%でした。小学校、中学校では、③「学校のこと」が最も高く、それぞれ68.2%、71.4%でした。また、⑤「友だちのこと」は、全てのグループで50%を超えました。
- ・④「勉強のこと」⑦「テレビや新聞のこと」は、中学校でそれぞれ46.9%、19.8%と最も高く、学年が上がるほど回答率が高くなっています。特に、幼稚園・保育園・認定こども園は、どちらも7.3%と低く、これは、学校の授業や進路、国内外の出来事等、発達段階を反映した結果だと思われます。
- ・⑥「最近の出来事」は、全てのグループで40%前後の高い回答率でしたが、②「地域のこと」は、全て10%未満でした。

問4：取り組んで良かったことは何ですか？（複数回答可）

- ・②「家族との会話が増えた」は、全てのグループで一番高い回答率でした。特に中学校は、61.5%と、全体の約1/3を占めました。
- ・①「あいさつが増えた」も、全てのグループで45%前後の高い回答率でした。特に、幼稚園・保育園・認定こども園では50.0%でしたが、学年が下がるほど回答率は少しずつ低くなり、中学校は43.8%でした。
- ・中学生は、④「運動する時間が増えた」(5.7%)、⑥「読書の時間が増えた」(7.8%)と他のグループに比べて低い回答率でした。これは、部活等の関係で、帰宅する時間が遅くなり、家庭で過ごす時間が短いことの表れだとも考えられます。

※以下の回答率は、③「どちらかというところ取り組めなかった」、④「取り組めなかった」と回答した人(487)に対する割合

問5：取り組めなかったけれど、意識したテーマはありましたか？（複数回答可）

- ・全体の回答数が少なかったものの、①「あいさつは 家族をつなぐ 愛言葉」は、全てのグループで40%を超える高い回答率でした。また、⑦「しっかり食べて つくろうカラダ」も25%を超えました。一方、⑩「特に意識したテーマはない」も、全てのグループで25%を超え、特に、幼稚園・保育園・認定こども園では39.1%でした。ただ、アンケートにご回答いただいたということは、ある程度「かめやまお茶の間10選（実践）」に関心をもってみえることの表れだとも考えられますので、今回寄せられた心温まる実践例を広げていく取り組みを継続する等、今後も機会を捉えて、「かめやまお茶の間10選（実践）」の趣旨を周知していく必要があります。

【アンケート：自由記述から】

問6：以下の①～③について、自由にお書きください

- ①取り組んだ具体的な内容 ②強化期間中のお子様の様子、
③「家族っていいな。」と感じる時

①取り組んだ内容では、「10選（実践）」全てのテーマに対して回答が寄せられましたが、特に、「どんなに忙しい朝でも、機嫌が悪い時でも、必ず『おはよう！』『いってらっしゃい』を言うようにしています。」や「居間でのテレビを見ながらの食事は、子どももダラダラとなりがちでしたが、夜は意識的にキッチンにセッティングするようにしました。」等、「あいさつは 家族をつなぐ 愛言葉」と「テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん」に関わる記述が多く寄せられました。

また、「子どもが図書館で面白かった本を薦めてくれたので、私も読書しました。お互いどこが面白かったかを話し合い、楽しい時間を過ごせました。」や「マット運動が上手になりたいとはりきっていたので、毎日家族と一緒に練習しながら楽しんだ。」等、家族の時間を大切にしながら、互いの絆を深める取り組みをされている様子も寄せられました。

②お子様の様子では、「最近携帯を持ったので、家族内でルールについて話し合いました。本人もきちんと決まりを守りながら携帯を使っています。」や「苦手な食べ物も子ど

もと一緒に料理することで食べていました。」等、意識して取り組んでいる様子や家族みんなで行き来することで、良い効果が現れている様子が伺えました。

また、子どもの様子を見て、「テレビやYouTube などを見過ぎないように、きちんと時間を区切って生活できるようになった。」や「食事の時に、学校や仕事で感じたことを話しました。その話し合いの中で、相手の話を遮らず最後まで聞く姿勢などをみて成長したなと感じました。」等、子どもの成長を実感したり、「6年の兄が1年の弟の手をひいて、学校へ行く後ろ姿がとてもほっこりします。」や「子どもが楽しくしているのが家族にはうれしいことです。」等、改めて子どもを見つめ直すことで、保護者自身の気づきにつながったりしたという記述も寄せられました。

③「家族っていいな。」と感じる時では、「家族の一員として、皿洗いや風呂掃除のお手伝いをした。」「運動系部活の為、朝が早い日もあり、また夕方疲れて帰宅すること多いですが、寝る前の15分程度本を読む事が、本人のリラックスタイムになっていたようです。面白い本を勧めてくれたり、一緒に旅行雑誌などを見たりすることで会話にもつながりました。」等、子どもの成長を感じた時や、「みんながニコニコして、笑っていると幸せやなーと感じる時が家族っていいなと思う。」「特別なことがなくても、一緒にいるだけで楽しいし、ホッとする時にいいなと思う。」等、家族で楽しい時間を共有できた時を挙げられた記述が多く寄せられました。

また、「外で嫌なことがあっても、家族は励まして味方してくれる」、「誰かが困っていると、それぞれが自分にできることで助け合う。」等、家族で助け合い、支え合っていると実感できた時や、「家族で遊んでいると、気持ちが晴れやかになる。」「家族みんなが仲良しで、互いに褒め合っています。どんなことも受け入れてくれます。」等、家族の存在そのものを挙げられた記述も多く寄せられました。

問6. ④「こんな家庭であれば良いな・楽しいな」と思うことを、5・7・5調の17文字程度でお書きください。

全部で125の標語が寄せられました。「かめやまお茶の間10選（実践）」のテーマ別では、多い順に、「支え合う家族 尊い家族」に関わるものが34作品、「あいさつは 家族をつなぐ 愛言葉」に関わるものが21作品、「しっかり食べて つくろうカラダ」に関わるものが18作品、「テレビオフ 会話はオンで 一家だんらん」に関わるものが15作品、「お茶の間で伝えよう 感謝の気持ち」に関わるものが12作品、「家族でつくろう ハッピーリズム」に関わるものが10作品と続きました。

また、「はきだそう どんなことでも 受け止める」の標語に加え、「家族の悩み事ならどんなことでもみんなで話し合っ、受け止めて解決出来たらいいなと思いました。」や「寝る前に みんな笑顔で おやすみなさい」の標語に加え、「一日の中で嬉しかったり、悲しかったり、寂しかったり、悩んだり、色々あるけれど、一日の最後に家族みんな笑って『おやすみなさい』を言えるように。」と、標語に込めた思いを添えてくださった作品もいくつかありました。応募いただいた作品は、社会教育委員会にて、「かめやまお茶の間10選（実践）」のチラシ（改訂版）に反映させていただきます。

【全体を通して】

1 学期は、本年度も、各園・学校が、それぞれの行事や取組等に重ねたり連続させたりしながら期間を設定しましたので、より重層的・継続的な取組となりました。また、同じ中学校区の学校や多くの隣接する園・学校同士が、連絡を取り合いながら設定期間を揃えたことにより、子どもが別々の園や学校に通っていても、家族そろって一緒に取り組むことができ、より効果をあげることができました。「1 学期も 2 学期同様、市内一斉にしてはどうか」という意見も多くいただきましたので、来年度に向けて検討していきます。

また、振り返りカードへの回答方法を、昨年度より、各園・学校から配信されたメールに掲載された URL、又は配付された文書に記載された QR コードから回答する方法に変更したことにより、回収率は下がったものの、保護者は、いつでもどこでも手軽に回答できるうえ、園・学校にとっては、配付・回収等の負担が減ると共に、ペーパーレスにもつながっています。何より、回答は自動集計されるため、集計の手間が大幅に削減され、迅速にフィードバックできるようになりました。

2 学期は、昨年度と同様、市内一斉に強化週間を設定しました。今年度も、1 学期の強化週間実施時に、2 学期の実施期間を予め保護者に案内すると共に、実施直前に改めて依頼文書を配付し、強化週間終了に合わせ、各園・学校からメール配信や QR コードが記載された文書を配付していただきました。

一学期の振り返りカードへの回答数は、これまでで一番多い 1684（回答率 39.0%）でしたが、二学期のアンケートは、1382（回答率 28.7%）と、回答数は一番少ない結果となりました。結果にこだわる必要はありませんが、今後も、より多くの保護者から回答いただけるよう、回答数や回答率を高める工夫に努めながら、より効率的で効果的な方法を模索していきます。

一方、ご回答いただいたアンケートでは、問 2～問 5 まで、いずれも複数回答がほとんどで、本年度も、多くの保護者が、強化週間を意識しながら、積極的に取り組まれたことが推察できました。また、問 1 で、③「どちらかという取り組みなかった」、④「取り組みなかった」と回答された方も、問 5 で、意識したテーマを尋ねたところ、68.0%の方は、何らかのテーマを意識したと回答されており、強化週間の取組は、本年度も一定の成果をあげることができたと考えられます。

問 6 「以下の①～③について、自由にお書きください。」＜①取り組んだ内容、②強化週間中のお子様の様子、③「家族っていいな」と感じる時＞には、398 人（28.8%）の方に記述していただき、多くの心温まるエピソードが寄せられました。

また、今年度初めて、アンケートの中で「かめやまお茶の間 10 選（実践）」に掲載する標語を募集しました（問 6. ④「こんな家庭であれば良いな・楽しいな」ということを、5・7・5 調の 17 文字程度でお書きください）ところ、111 人の方から 125 の応募がありました。今後も、必要に応じて募集し、チラシを適宜更新すると共に、より分かりやすい表記となるよう改善していきます。

お取り組みいただいた保護者の皆様をはじめ、ご協力いただいた園・学校関係者の皆様に、心より深く感謝申し上げます。

